

令和3年度 東金市地域公共交通会議 (千葉県東金市) (地域内フィーダー系統確保維持事業)



地域の公共交通等の現況

東金市は、東京都心まで約50km、千葉県のほぼ中央部に位置している。国道126号線と千葉東金有料道路、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)が交差し東金JCTが整備されている等、交通の要衝となっている。また、JR東金線が市の中央部を横断し、JR東金駅を起点に民間事業者が運行する路線バスやタクシーによる交通網が整備され、隣接自治体を発着点とした高速バスが市内を經由して千葉市内や東京都内まで運行され、多くの通勤通学者をはじめ市民が日常生活を営むうえの移動手段が確保されている。

交通計画の目指す概要／地域公共交通に関する施策・取組の概要

東金市第3次総合計画を上位計画として、それぞれの公共交通の機能・役割を明確にし、公共交通ネットワークを再構築するため、平成28年3月に第2次東金市総合交通計画を策定した。「人・地域の暮らしを支え、便利で利用しやすい持続可能な地域公共交通ネットワークの構築」を基本理念とすることにより、地域公共交通の利便性の向上の取り組んでいる。

交通施策として実施した事業の全体像の概要

これまでの既存民間バス路線の廃止や縮小のなかで、廃止代替運行を目的として、市単独補助により民間事業者が運行している廃止代替運行バス、市内循環バスといった手段により市の公共交通ネットワークを補完している。さらに路線定期運行では対応できない、市内各地に点在している交通空白地域の解消、平成26年4月に開院した東千葉メディカルセンターへの交通アクセスや高齢者等の移動困難者に対するきめ細かな交通を確保するため、デマンド型乗合タクシーを運行している。

補助対象事業の概要

公共交通不便地域を解消し、JR東金線の駅と路線バス・高速バスの停留所との乗り継ぎを図る系統として、事前登録・予約型、区域運行のデマンド交通を運行している。

デマンド交通については、平成24年10月から平成26年3月までの実証運行(一部地域)を経て、平成26年4月から市内全域の本格運行に移行している。

【デマンド交通(東金市乗合タクシー)】

事業者名：東金タクシー有限会社・南総タクシー株式会社・小川タクシー有限会社 仲田タクシー有限会社

運行区域：市内全域

運行日：月曜日～金曜日(土日祝日・年末年始運休)

運行時間帯：8時00分出発～17時00分到着

運行本数：事前予約型

運行車両：乗客4人乗りセダン型車両 3台(利用集中が見込まれる場合は4台体制で運行)

(うち1台については、乗客4人乗りユニバーサルデザイン型車両にて運行している。)

運賃：高校生以上400円・小中学生200円・小学生未満 無料(障がい者、運転免許証返納者100円割引)

面積	89.12km ²
人口 (R3.4.1時点)	57,451人
15歳未満	6,053人
65歳以上	17,582人
高齢化率	30.6%
世帯数	26,882世帯

交通計画の策定年月日

平成28年3月30日

協議会開催状況

○協議会の開催状況 4回開催

第1回(令和2年7月21日)

- ・R3事業年度フィーダー計画を協議

第2回(令和3年5月17日)

- ・東金市乗合タクシーのR3事業年度上半期実績報告

第3回(令和3年11月29日)

- ・東金市乗合タクシーのR3事業年度下半期実績報告

第4回(令和3年1月 日)

- ・事業評価について

前回の事業評価結果の反映状況

- 当日の無断予約キャンセルの抑制のため予約キャンセル常習者に適宜電話での口頭注意を実施した。
- 利用者が希望する時間に予約が取れない場合でも、利用可能な時間帯を提案することで、利用に繋げる取組みを実施した。

定量的な目標・効果

【評価指標・目標値】

- ・1日当たりの利用者数45人を維持する。

【当該指標・目標値を設定した理由】

- ・交通計画の目標値は45人となっているので、同じ目標を設定した。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により実数値と目標が大きく離れる可能性はある。

【効果】

- ・地域の実情にあわせた公共交通ネットワークを構築することにより、市民の日常生活に不可欠な移動手段が確保され、交通不便地域の解消が図られる。また、東千葉メディカルセンターへの交通アクセスの確保により、通院の利便性が向上している。

目標・効果の達成状況

【指標】 実績:1日当たり利用者数 32.9人

【目標を達成できなかった要因(分析)】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による緊急事態宣言が発令され、その後も不要不急の外出自粛の要請等が続いたことにより需要が低下したことが要因と考えられる。

【事業によって得られた効果】

- ・通院や買い物等、日常生活の移動手段としての役割を担えた。

アピールポイント

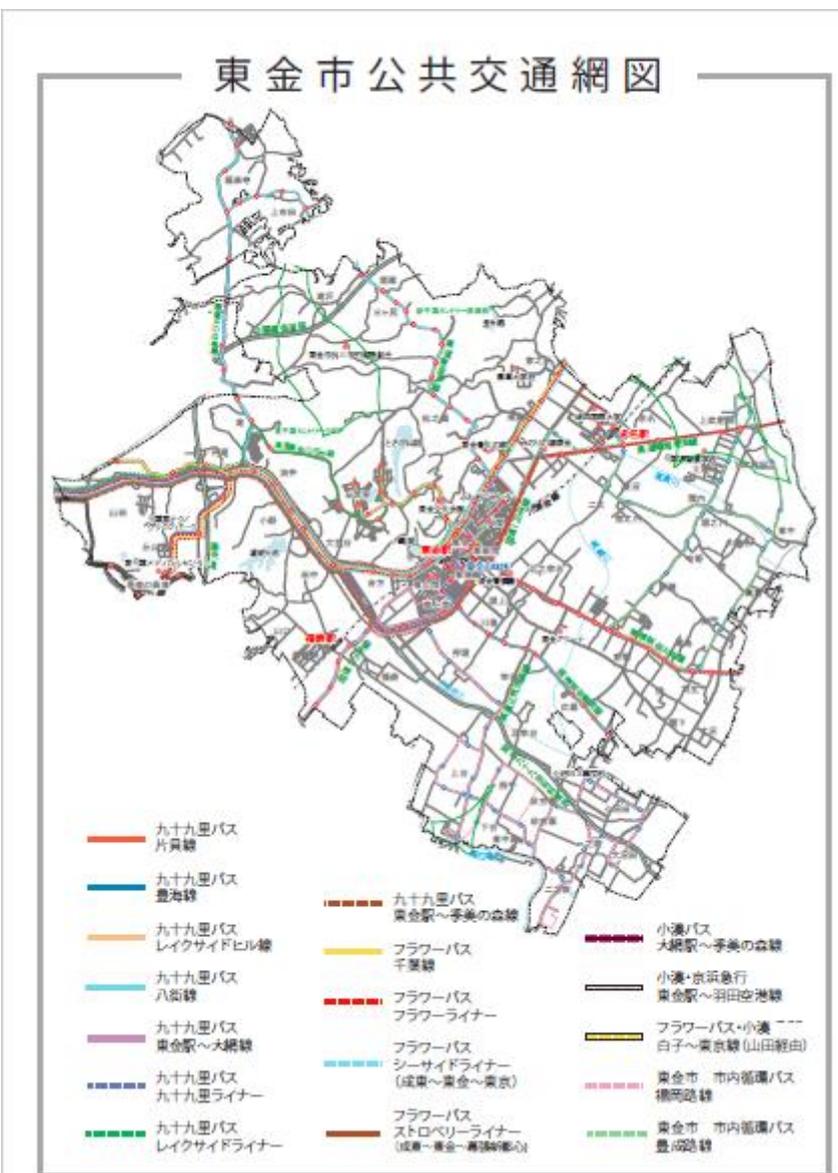
公共交通不便地域を解消し、JR東金線の駅と路線バス・高速バスの停留所との乗り継ぎを図る系統としてデマンド交通を運行しているが、同時に公共施設・医療施設・商業施設等も幅広く乗降場として設定し、高齢者等の移動困難者に対するきめ細かな交通を確保している。

ユニバーサルデザイン型車両の導入により、誰もが安心して利用しやすい環境を整備している。

今後の改善点

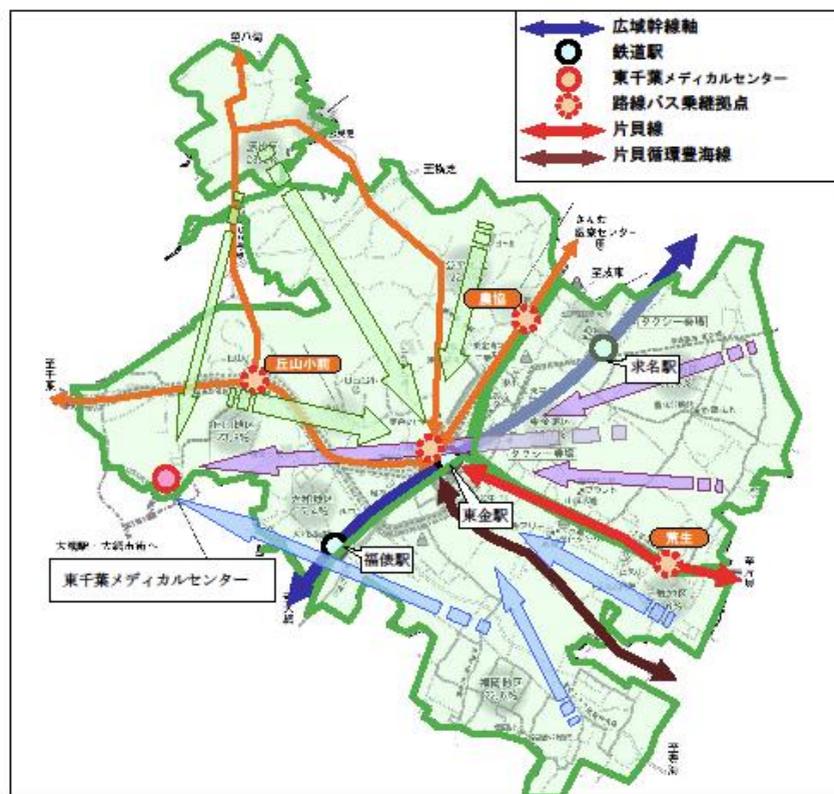
新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりデマンド交通自体の需要が一時的に低下している。需要が回復した際に効率の良い運行が可能になるよう予約キャンセル常習者への口頭注意等を随時実施し、予約不成立件数の削減に努めていく。

○ 東金市地域公共交通 体系図



○ デマンド交通 運行地域(東金市内全域)

(千葉県東金市) デマンド型乗合タクシー運行地域
(市内全域運行)



○令和3事業年度 東金市乗合タクシー利用実績

	運行日+ 応援車 運行時間 (a)		運行回数 (b)	うち乗合回数	当日予約	1日あたり 平均回数 (b÷a)	月間 利用者数 (c)	1日あたり 平均利用者数 (c÷a)	1日あたり1回 平均利用者数 (c÷b)
R2.10月	22 日	0 時間	765 回	46 回	76 回	34.77 回	819 人	37.23 人	1.07 人
11月	19 日	0 時間	656 回	46 回	59 回	34.53 回	706 人	37.16 人	1.08 人
12月	20 日	0 時間	693 回	57 回	75 回	34.65 回	753 人	37.65 人	1.09 人
R3.1月	19 日	0 時間	576 回	36 回	56 回	30.32 回	618 人	58.52 人	1.07 人
2月	18 日	0 時間	591 回	67 回	66 回	32.83 回	636 人	35.33 人	1.08 人
3月	23 日	0 時間	736 回	43 回	66 回	32.00 回	779 人	57.28 人	1.42 人
4月	21 日	0 時間	666 回	47 回	64 回	31.71 回	717 人	60.86 人	1.50 人
5月	18 日	0 時間	563 回	26 回	56 回	31.28 回	606 人	58.29 人	1.48 人
6月	22 日	0 時間	759 回	50 回	74 回	34.50 回	812 人	59.16 人	1.50 人
7月	20 日	0 時間	667 回	39 回	64 回	33.35 回	707 人	35.35 人	1.06 人
8月	21 日	0 時間	680 回	52 回	70 回	32.38 回	732 人	34.86 人	1.08 人
9月	20 日	0 時間	644 回	44 回	63 回	32.20 回	699 人	34.95 人	1.09 人
合計	243 日	0 時間	7,996 回	553 回	789 回	32.91 回	8,584 人	35.33 人	1.07 人